

# ナイロビ宣言：概要

～アフリカの持続可能な開発アジェンダ促進～ 繁栄のためのTICADパートナーシップ～

## ナイロビ宣言

平成28年8月  
TICAD VI事務局

### 冒頭

- 初のアフリカ開催をアフリカのオーナーシップの高まりの表れとして歓迎
- TICADの特徴を確認(アフリカ自身のアジェンダに寄り添う;人間の安全保障を尊重し、一人ひとりに着目;効果的な実施とフォローアップ等)

### 現状分析, 優先分野(3つの柱)と分野横断的な課題

- 2013年以降の進展や新たな課題を確認。取り組むべき優先分野(3つの柱)を表明
- ① **国際資源価格の下落**  
⇒ 経済多角化・産業化を通じた経済構造改革の促進  
(質の高いインフラへの投資, 民間セクターの役割, 人材育成促進等)
- ② **エボラ出血熱の流行**  
⇒ 質の高い生活のための強靱な保健システム促進  
(公衆衛生危機への対応能力の強化, 危機の予防・備えにも資するユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)の推進)
- ③ **暴力的過激主義の頻発**  
⇒ 繁栄の共有のための社会安定化の促進  
(若者・女性のエンパワーメント, 平和構築, 暴力的過激主義対策, 気候変動や海洋安全保障, 国連安保理改革)

## ●分野横断的な課題を確認

若者・女性・障害者のエンパワーメント，科学・技術・イノベーション，人材育成、官民連携，民間セクター及び市民社会，政府機関やグッドガバナンスの強化

## 今後の進め方

- 横浜行動計画2013－2017は，TICAD VIIまで有効とし，引き続き実施する。
- 本宣言に掲げる新たな進展や課題に対応するため，ナイロビ実施計画を進める。
- ナイロビ実施計画は，延長された横浜行動計画と一体をなす。
- 次回TICADは2019年，日本にて開催する。

## ナイロビ実施計画

### ①経済多角化・産業化を通じた経済構造改革の促進

→広域開発，フード・バリューチェーン(FVC)，質の高いインフラを活用した都市開発やエネルギー開発，生産性向上，ビジネス環境整備，産業人材育成，官民パートナーシップ 等

### ②質の高い生活のための強靱な保健システム促進

→サーベイランス能力向上含む公衆衛生危機への対応強化，UHCに向けた政策策定支援，医療人材・保健政策人材育成，予防接種・R&Dを含む医療サービスの質向上，母子継続ケアの推進，栄養改善 等

### ③繁栄の共有のための社会安定化促進

→若者，紛争下における女性，難民・国内避難民などの脆弱な人々への支援・エンパワーメント，国家等の基礎能力向上，気候変動・防災，食料安全保障，海洋安全保障，国連安保理決議の遵守 等